

コラムでスタディ!

No.33

平成30年度 年間の活動を通して

鏡野町在宅医療・介護連携事業推進協議会事務局

鏡野町在宅医療・介護連携事業推進協議会では、平成30年度も様々な活動を展開してきました。今月は、今年度行った活動を紹介します。

多職種研修会(内容:アドバンス・ケア・プランニング)(8月21日)

将来の意思決定能力の低下に備えて、今後の治療・ケア等の意向などを、患者本人・家族・医療専門職等があらかじめ話し合う「アドバンス・ケア・プランニング」についての研修会を開催し、普及啓発に努めました。

このアドバンス・ケア・プランニングは、平成30年11月、厚生労働省において「人生会議」との愛称が決定し、今後一般住民等に広く普及啓発を進めていくところです。



SOSネットワークを用いた行方不明者捜索の模擬訓練の実施(11月6日)

昨年度に引き続き、「高齢者等見守りSOSネットワーク事業」の訓練を実施しました。メール配信システム「SOSネットワークメール」は、認知症の高齢者が行方不明になった際に早期発見ができるよう、登録者に行方不明の情報をメールで配信するシステムです。

メールを受信し捜索活動を開始するところから、行方不明者が発見されて発見メールを受信するまでの一連の流れを通して、反省点等を話し合い、改善策を検討しました。

保健福祉課では、行方不明になる可能性がある方の事前登録を随時受け付けています。また、このシステムからメールを受け取る方の登録も同様に受け付けています。

登録者の活動には、積極的な捜索ではなくとも、日常生活の中で見かけたら連絡する等の内容も含まれます。登録を希望される方は、保健福祉課介護保険係までお問い合わせください。

医療・介護・福祉に関する各種研修会の開催

精神障害を持つ人の理解とケアの原則について、聖カタリナ大学人間健康福祉学部から軸丸清子先生にお越しいただき、講演を開催しました。心理に関する基礎知識から精神疾患とのかかわり方等わかりやすく説明があり、今後も学びを重ねていきたい内容でした。

この他にも、高齢者虐待対応の原則や事業所の役割についての研修会を開催しました。



その他の活動

- 岡山県地域包括ケアシステム学術学会での発表 ■入退院時の支援について検討 ■多職種交流会の開催
- 医療・介護・福祉事業経営者会議（オーナーズ会議）の開催 ■認知症事例検討会 等

■お問い合わせ先

鏡野町保健福祉課 介護保険係 担当:和田 電話(0868)54-2986 FAX(0868)54-2891